

2025年度グループホームぐらっと佐倉地域連携推進会議議事録

開催日時	2026.3.14（土）10：30～11:45
開催場所	グループホームぐらっと佐倉
出席者	利用者1名、利用者家族1名、近隣住民1名 福祉関係者（市内グループホーム）2名 青柳 徹平（GH事業部長 誉田・佐倉マネージャー） 富田 紀子（佐倉管理者）

【議題】

1. 開会挨拶

①管理者自己紹介

②会議の目的について

- ・利用者と地域との関係づくり
- ・地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- ・施設等やサービスの透明性、質の確保
- ・利用者の権利擁護（厚生労働省発表）

③議事録の公開について

議事録が完成次第、グループホームぐらっとのホームページで公開します。
本会議の写真を載せる場合、皆様の顔がわからないよう加工いたします。

2. 出席者自己紹介

3. ぐらっとについて

①概要説明

②行事等

4. ぐらっとでの生活について

①1日の流れ

②当事者から一言

③家族から一言

④職員から一言

5. 意見交換・質疑応答

□開会挨拶

本日はお忙しい中、ぐらっと佐倉の地域連携推進会議にご参加いただき、ありがとうございます。
ございます。

本日の会議では、当事業所の運営状況や利用者の生活の様子をご報告するとともに地域の皆さまからの意見を頂戴し、今後の運営に活かしていきたいと考えております。どうぞよろしく願いいたします。

□管理者紹介 青柳部長

地域連携推進会議は、グループホーム（共同生活援助）や障がい者施設が地域や関係者と連携し運営の透明性確保とサービスの質向上を目指すための会議になります。厚生労働省が発表する令和6年度の報酬改定により、令和7年度から正式に義務化されました。本日は、皆さまの貴重なご意見を頂戴できればと思っています。

□参加者自己紹介

各参加者よりご挨拶頂きました。

□ぐらっとについて ※別紙資料にて概要の説明

ぐらっと佐倉は、介護サービス包括型のグループホームです。

1階男性5名、2階女性5名の10名定員

令和5年7月にオープンし現在9名の方が入居されています。

知的障がいの方→2名

精神障がいの方→2名

身体障がいの方→5名（内重度支援2名）

平均区分は、3.7になります。

日常生活では、食事提供、服薬支援、金銭管理の補助、通院同行など行いながら利用者の地域生活を支援しております。

《入居者・入居者のご家族より入居の経緯や普段の様子を伺う》

★入居者>一人暮らしの時は、孤独感、閉塞感を強く感じていたが、ぐらっとに入居して日中は、自分のペースでゆっくり過ごし、夕方からは、他の利用者さんとの関わりを楽しみ、何より世話人さんが手作りで作った温かい食事をキレイに盛り付けて提供してくれる事が嬉しいです。

★入居者ご家族>体験利用の際に「ご飯がおいしい」「職場への通勤が近い」この2点で入居を決めました。お小遣いを渡しに2～3ヵ月に1回訪問する際にお子様や職員ともコミュニケーションを取ることも出来ているので安心できる。

□ぐらっどでの生活

<利用者の生活の流れ>

- 5:00~7:00 各自起床
- 6:00~8:15 朝食 職員が調理した食事を食べます
洗面、身支度 各自予定に合わせて準備
- 午前 それぞれの日中活動
昼食は各自準備 ※必要に応じて職員が準備
- 午後 それぞれの日中活動
- 15:30~ 帰所
それぞれのタイミングで入浴 共用の風呂で入浴
- 18:30~20:00 夕食 職員が調理した食事を食べます
それぞれのタイミングで入浴 共用の風呂で入浴
各自のペースで過ごします（リビングで歓談や居室でTVやゲーム等）
- 20:45 リビング開放終了
各自のタイミングで就寝

日中活動については、就労先へ通う方やホームで過ごす方それぞれの日常生活に沿った支援、通院や買物、地域との関わりなど利用者の皆さんが地域の一員として安心して生活できるよう支援を行っています。

その他行事として、不定期でイベントを開催しています。※別紙資料参照

カラオケやBBQ、いちご狩り等

今後も引き続き企画し継続していく予定です。

<事故・苦情・ヒヤリハット報告>

今年度の報告としては事故はありませんでした。

ヒヤリハットについては、再発防止のため職員、世話人で共有し改善に努めています。

<防災・安全対策>

- ・避難訓練の実施
- ・火災報知機や消化器の設置
- ・非常食の備蓄
- ・災害時の避難場所等ホーム内に掲示

※災害時には、地域の皆さまとも協力しながら対応していきたいと考えています。

□意見交換・質疑応答

地域の方>**平均区分3.7というのは、どれくらいなの？重度の人もいるの？**

→ホーム内2階は階段があるので主に精神障がいの方が多く重度の人はいませんが、1階には、身体障がい等重度の方もいらっしゃいます。

地域の方>**職員は何名いるの？**

→佐倉では職員は2名 世話人（パート）4名 会社全体では50名程います。

関係者>**スタッフの勤務形態は、どうなっていますか？**

→世話人は、17:00～翌朝9:00まで（内8H休憩）夜間は、0時と3時に夜間巡視を行いドアの外から就寝の確認をしています。

9:00～17:00の日勤は、職員が勤務している態勢を取っています。

関係者>**食事は、まとめて調理しているの？**

→1・2階それぞれ夜勤者がいるので階ごとに別で調理し提供しています。

地域の方>**家賃とかは、補助金とかももらっているの？**

→家賃については、国からの補助と利用者様の援護地の市長村からも補助があります。その際のお手続き等も支援が必要な方は、お手伝いしております。

地域の方>**専属の医師はいるの？**

→医師は、居ませんが、協力医療機関は、契約しています。ただ、ほとんどの方が、主治医の先生がいらっしゃる病院への通院がほとんどです。
訪問看護も提携しているので定期的に入居者様のバイタルチェックを行って
ます。個人で訪問看護を利用し入浴介助やリハビリなど行っている方もおります。
あとは、訪問歯科も利用していてほとんどの入居者様の口腔ケアも行っております。

関係者>**入居者様、職員のストレスケアはどうしてますか？**

→入居者様については、職員が細目にヒアリングを行い対応しています。

入居者間でトラブルが起きないように配慮し話しやすい環境を整備するとともに
適宜、話し合いや改善策を模索している感じです。

職員については、佐倉は1名態勢がほとんどなので電話やメール等で
連携を密にし孤立しないよう対策しています。